

# 先輩・上司の 精神的支援の有無が 早期離職の引き金に



## 新

卒人材の売り手市場が続  
き、採用に苦労している企  
業も多いようだ。また、せつかく  
内定を出しても辞退されたり、入  
社後も社内の些細な出来事がきつ  
かけで退職に走る人も少なく  
ない。驚いたのは、今年の正月明け  
の仕事始めとなった6日、とあ  
る退職代行会社には過去最高の  
256件の依頼があったという  
ニュースだ。

退職代行は20代の利用が多い  
が、最長で9連休だったことが影  
響しているようだ。利用理由では  
「上司が感情的で逆上する人なの  
で仕返しが怖い」といった声もあ  
る。正月休みの間に仕事や職場に  
ついてじっくりと考えた結果、退  
職を決意したのだろう。退職代行  
依頼は正月明けに限らない。入社  
日の4月1日以降に一挙に増え  
る。退職代行会社の担当者は「4  
〜6月は新卒社会人の依頼が非常  
に多い。3月末の入社前の段階か

ら『会社説明会の話と会社の雰囲気  
が違うので辞めたい』と言う人もい  
る。昨年4月に1400件、5月に  
1800件の依頼があったが、その  
うち新卒が14%を占める」と言う。

今年4月に入社する内定者調査に  
よると、「社会人になるにあたり不  
安・心配な気持ち」と回答した人が  
69.3%もいた(ラーニングイノベー  
ション総合研究所「内定者意識調査」  
2025年1月27日)。不安の内容  
は「自分の能力で仕事についてい  
けるか」が最も多く68.4%。続いて  
「しっかりと成果は出せるか」(54.  
1%)、「上司とうまくやっていける  
か」(38.4%)など、仕事や職場で  
の人間関係に不安を抱いている。同  
研究所の別調査で社会人1年目社員  
に「上司や先輩の精神面の支援が十  
分か」を聞いたところ、「まったくし  
てもらっていない」と回答した人が、  
なんと25.3%もいた。精神的な支  
援がないと感じていれば、退職の引  
き金になる可能性は十分にある。